

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）		
ナンバリングコード	E41204	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 総合レベル ゼミナール
単位数	4	配当学年 / 開講期	4 年 / 通年
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002727	クラス名	山内ゼミ
担当教員名	山内 勝義、梶田 真生、小久保 雄介		
履修上の注意、 履修条件	何事に対しても興味を抱き、常に新しい発見をしようという意欲を持ってください。 自分の考えに固執せず、視野を広く持つことを心がけてください。 失敗しても、いつまでもクヨクヨせず、上手に気持ちを切り替えるようにしてください。		
教科書	特にありませんが、状況に応じて複数の書籍を紹介し、使用します。		
参考文献及び指定図書	本田亮「僕が電通を辞める日に絶対伝えたかった79の仕事の話」(大和書房)、ちきりん「自分のアタマで考えよう」(ダイヤモンド社)、電通Bチーム「ニューコンセプト大全」(KADOKAWA)、阿部広太郎「それ、勝手な決めつけかもよ?」(ディスカヴァー・トゥエンティワン)、阿部広太郎「待っていても、はじまらない。」広告論、ブランド学、ビジネスソリューション基礎、ビジネスソリューション応用、経営学入門、経営学総論		
関連科目			

○基本情報		
授業の目的	人から教えられたことを単純に記憶したり、回答テクニックを覚えるといったことではなく、自分で疑問に思ったことや興味を覚えたことについて、自分なりに努力しながら考えてみる習慣を付け、社会で生きるチカラを身につけることを目的とします。	
授業の概要	自分の立場からの情報発信や要求だけではなく、その情報や要求を受ける相手側の立場からも同じ物事を見て、課題や解決策を考える習慣をつけるタネを提供します。 物事を両側面から見て考える習慣を見に付け、ゼミ生間で議論・発表してください。 地域社会へも積極的に出かけ、皆で色々な発見をしたいと思います。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習等形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「共同担当方式」
	(3) アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」
地域志向科目	カテゴリー II : 地域での体験交流活動を教育内容に含む科目	
実務経験のある教員による授業科目	山内 勝義(やまのうち かつよし) 1983年より2015年まで広告会社の電通に勤務し、広告主に向き合う最前線にて、チームリーダー(プロデューサー)として大手広告主のコミュニケーション戦略の策定・実施に携わって来ました。また、広報作業や危機管理作業、不祥事対応の実務経験も豊富です。 老親の介護のために電通を早期退職後、日本の典型的な中小企業に5年間に亘って勤務し、東証1部上場企業と中小オーナー企業双方の働き方の違いも実体験しており、本授業に豊富な実務経験を活かします。	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	何事に対しても興味を抱き、常に新しい発見をしようという意欲を持つことができる			20点
【知識・理解】	物事の細かな点を見るのではなく、大きく物事を捉えて本質を把握する努力ができる			25点
【技能・表現・コミュニケーション】	自分の考えに固執することなく視野を広く持ち、チームメンバーとのコミュニケーションを上手に取ることができる			25点
【思考・判断・創造】	物事を常に両側面から見て考え、論述することができる		30点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
授業への参加、受講態度、発言を重視します。 チームメンバーとの関わり方、コミュニケーションの取り方を重視します。 物事の本質を捉えようとする努力を、特に重視します。 提出物については、後日、個別にフィードバックを行います。	
S:単位を取得するために達成すべき目標を、はるかに超えている A:単位を取得するために達成すべき目標を超えている B:単位を取得するために達成すべき目標に達している C:単位を取得するために達成すべき目標に、ほぼ達している	

○その他	
・わからないことは、その都度、もしくは、研究室、メール等で積極的に質問してください。 ・やって欲しいことがあれば、リクエストしてください。 なるべく対応するよう努力します。 ・講義内容については、理解度や習熟度によって、内容を変更する場合があります。	
・毎日の生活の中でも、新しい発見はあります。 何事にも興味を持つようにしてください。 ・自分が自由にできる時間は、自分で創るものです。 積極的に自由時間を創る努力をしてみてください。 ・社会の変化を体感するために、積極的に街歩きをして、色々なことを感じてください。 但し、コロナ対策は充分に！ ・何かを選ぶ時に、初めてのものを選んでみる冒険をしてみてください。(初めてのお店、食べ物、何でも良いです) ・小さなノート(メモ帳)を常に持ち歩き、気になったこと、思いついたこと等、すぐにメモする習慣をつけてください。	

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）	授業コード	E002727
	担当教員	山内 勝義、梶田 真生、小久保 雄介		
学修内容				
1. ゼミナールⅣの概要説明 ゼミ研究と就職活動の進め方について、概要の説明。 また、ビジネスソリューションコースの卒業までに履修すべき単位数とその内容の説明。				
	予習	前期の履修登録について、コピーして持参する。		約2時間
	復習	卒業までに必要な単位数を再確認する。 また、卒業・就職に向けての自分の計画を作る。		約2時間
2. 業界研究 業界や企業、仕事や職種について学ぶ。				
	予習	インターネット等で、業界や企業、仕事や職種について下調べしておく。		約2時間
	復習	志望する業界や企業、仕事や職種について、考えをまとめる。		約2時間
3. 企業研究 志望企業をリストアップしてみる。				
	予習	インターネット等で、志望する企業を数社ピックアップしておく。		約2時間
	復習	志望企業について、深掘りする。		約2時間
4. 自分の将来を描く 就職活動用のエントリーシート(履歴書)を作成する。				
	予習	エントリーシートに書くべき内容について、特に、自己PRについて書くことを準備をする。		約2時間
	復習	エントリーシートで時間内に書くことができなかった点については宿題とするので、仕上げる。		約2時間
5. 採用側の思いを聞く 学生を採用する側の思いを伺い、就職活動に対する心構えを整える。				
	予習	採用する側の視点を想像してくる。		約2時間
	復習	伺ったポイントを深く考え、忘れないようにする。		約2時間
6. 自分の将来を描く Part2 採用側の思いを聞いたことによって気づいたことから、就職活動用のエントリーシート(履歴書)を見直して修正し、提出する。				
	予習	エントリーシートの修正点を考えてくる。		約2時間
	復習	教員からの指摘事項を修正する。		約2時間
7. 卒業論文指導【テーマ編】① 卒論のテーマについて、各自5分で発表する。				
	予習	発表者は発表資料を作成する。 それ以外の人は、自分のテーマについて研究を進める。		約2時間
	復習	発表者は指摘された点を考え、今後の方向をまとめる。 発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。		約2時間
8. 卒業論文指導【テーマ編】② 卒論のテーマについて、各自5分で発表する。				
	予習	発表者は発表資料を作成する。 それ以外の人は、自分のテーマについて研究を進める。		約2時間
	復習	発表者は指摘された点を考え、今後の方向をまとめる。 発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。		約2時間

○授業計画	科 目 名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）	授業コード	E002727
	担当教員	山内 勝義、梶田 真生、小久保 雄介		
学修内容				
9. 就職活動相談・指導① 就職活動の進捗状況について個人ヒアリングを行う。 ヒアリングされる以外の人は、企業研究と自分の卒論テーマについて研究を進める。				
	予習	就職活動状況が報告できるよう資料を作成してくる。		約2時間
	復習	教員からの指摘事項について、深く考える。		約2時間
10. 就職活動相談・指導② 就職活動の進捗状況について個人ヒアリングを行う。 ヒアリングされる以外の人は、企業研究と自分の卒論テーマについて研究を進める。				
	予習	就職活動状況が報告できるよう資料を作成してくる。		約2時間
	復習	教員からの指摘事項について、深く考える。		約2時間
11. 就職活動相談・指導③ 就職活動の進捗状況について個人ヒアリングを行う。 ヒアリングされる以外の人は、企業研究と自分の卒論テーマについて研究を進める。				
	予習	就職活動状況が報告できるよう資料を作成してくる。		約2時間
	復習	教員からの指摘事項について、深く考える。		約2時間
12. 就職活動相談・指導④ 就職活動の進捗状況について個人ヒアリングを行う。 ヒアリングされる以外の人は、企業研究と自分の卒論テーマについて研究を進める。				
	予習	就職活動状況が報告できるよう資料を作成してくる。		約2時間
	復習	教員からの指摘事項について、深く考える。		約2時間
13. 卒業論文相談・指導① 卒業論文の進捗状況について個人ヒアリングを行う。 ヒアリングされる以外の人は、自分の卒論テーマについて研究を進める。				
	予習	現在の進行状況が報告できるよう資料を作成してくる。		約2時間
	復習	教員からの指摘事項について、深く考える。		約2時間
14. 卒業論文相談・指導② 卒業論文の進捗状況について個人ヒアリングを行う。 ヒアリングされる以外の人は、自分の卒論テーマについて研究を進める。				
	予習	現在の進行状況が報告できるよう資料を作成してくる。		約2時間
	復習	教員からの指摘事項について、深く考える。		約2時間
15. 卒業論文相談・指導③ 卒業論文の進捗状況について個人ヒアリングを行う。 ヒアリングされる以外の人は、自分の卒論テーマについて研究を進める。				
	予習	現在の進行状況が報告できるよう資料を作成してくる。		約2時間
	復習	教員からの指摘事項について、深く考える。		約2時間
16. 夏休み中の活動計画 夏休み中の活動計画を、各自記載して提出する。				
	予習	夏休み中の活動計画を考えてくる。		約2時間
	復習	夏休み中の活動計画を実行する。		∞

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）	授業コード	E002727
		担当教員	山内 勝義、梶田 真生、小久保 雄介		
学修内容					
17. 後期の行動計画					
ゼミ活動と、就職活動についての確認。					
予習	後期の履修登録について、コピーして持参する。				約2時間
復習	卒業までに必要な単位数を再確認する。卒業・就職に向けての自己計画も再確認し、必要に応じて修正す				約2時間
18. 就職活動相談・指導					
現在の就職活動状況について各自が相談や報告を行い、教員の指導を受ける。					
予習	就職活動状況が報告できるよう資料を作成してくる。				約2時間
復習	教員からの指摘事項について、深く考える。				約2時間
19. 卒業論文指導―グループ①					
各自研究テーマについての進行状況や調べてきたことを1人、もしくは1グループ30分で発表を行う。					
発表された内容に対し、方向性の指導や質疑応答により内容を深めていく。					
予習	発表者は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分のテーマについて研究を進める。				約2時間
復習	発表者は指摘された点を考え、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。				約2時間
20. 卒業論文指導―グループ②					
各自研究テーマについての進行状況や調べてきたことを1人、もしくは1グループ30分で発表を行う。					
発表された内容に対し、方向性の指導や質疑応答により内容を深めていく。					
予習	発表者は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分のテーマについて研究を進める。				約2時間
復習	発表者は指摘された点を考え、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。				約2時間
21. 卒業論文指導―グループ③					
各自研究テーマについての進行状況や調べてきたことを1人、もしくは1グループ30分で発表を行う。					
発表された内容に対し、方向性の指導や質疑応答により内容を深めていく。					
予習	発表者は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分のテーマについて研究を進める。				約2時間
復習	発表者は指摘された点を考え、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。				約2時間
22. 卒業論文指導―グループ④					
各自研究テーマについての進行状況や調べてきたことを1人、もしくは1グループ30分で発表を行う。					
発表された内容に対し、方向性の指導や質疑応答により内容を深めていく。					
予習	発表者は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分のテーマについて研究を進める。				約2時間
復習	発表者は指摘された点を考え、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。				約2時間
23. 卒業論文指導―グループ⑤					
各自研究テーマについての進行状況や調べてきたことを1人、もしくは1グループ30分で発表を行う。					
発表された内容に対し、方向性の指導や質疑応答により内容を深めていく。					
予習	発表者は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分のテーマについて研究を進める。				約2時間
復習	発表者は指摘された点を考え、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。				約2時間
24. 卒業論文修正作業					
卒業論文提出前の確認と修正作業を行う。					
各自印刷してきた卒業論文のコピーを持参して、表記や体裁に間違いがないか等、内容を確認する。					
予習	自分が作成した卒業論文を印刷してくる。				約2時間
復習	訂正を指摘された箇所を修正する。				約2時間

○授業計画		科 目 名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）	授業コード	E002727
		担当教員	山内 勝義、梶田 真生、小久保 雄介		
学修内容					
25. 卒業論文修正作業					
卒業論文提出前の確認と修正作業を行う。					
各自印刷してきた卒業論文のコピーを持参して、表記や体裁に間違いがないか等、内容を確認する。					
予習	自分が作成した卒業論文を印刷してくる。				約2時間
復習	訂正を指摘された箇所を修正する。				約2時間
26. 卒業論文修正作業					
卒業論文提出前の確認と修正作業を行う。					
各自印刷してきた卒業論文のコピーを持参して、表記や体裁に間違いがないか等、内容を確認する。					
予習	自分が作成した卒業論文を印刷してくる。				約2時間
復習	訂正を指摘された箇所を修正する。				約2時間
27. 卒業論文プレゼンテーション①					
卒業論文について、各自が発表する。					
そのためのレジュメをA4 1枚に整理し、パワーポイントを作成してプレゼンテーションを行う。					
予習	レジュメとプレゼンテーション用の資料を作成してくる。				約2時間
復習	プレゼンで指摘された点を修正する。				約2時間
28. 卒業論文プレゼンテーション②					
卒業論文について、各自が発表する。					
そのためのレジュメをA4 1枚に整理し、パワーポイントを作成してプレゼンテーションを行う。					
予習	レジュメとプレゼンテーション用の資料を作成してくる。				約2時間
復習	プレゼンで指摘された点を修正する。				約2時間
29. 卒業論文プレゼンテーション③					
卒業論文について、各自が発表する。					
そのためのレジュメをA4 1枚に整理し、パワーポイントを作成してプレゼンテーションを行う。					
予習	レジュメとプレゼンテーション用の資料を作成してくる。				約2時間
復習	プレゼンで指摘された点を修正する。				約2時間
30. 卒業論文プレゼンテーション④					
卒業論文について、各自が発表する。					
そのためのレジュメをA4 1枚に整理し、パワーポイントを作成してプレゼンテーションを行う。					
予習	レジュメとプレゼンテーション用の資料を作成してくる。				約2時間
復習	プレゼンで指摘された点を修正する。				約2時間
31. 卒業論文プレゼンテーション⑤					
卒業論文について、各自が発表する。					
そのためのレジュメをA4 1枚に整理し、パワーポイントを作成してプレゼンテーションを行う。					
予習	レジュメとプレゼンテーション用の資料を作成してくる。				約2時間
復習	プレゼンで指摘された点を修正する。				約2時間
32. 卒業					
卒業おめでとう！（^O^）/ 卒業おめでとう！（^O^）/ 卒業おめでとう！（^O^）/ 卒業おめでとう！（^O^）/					
予習	学生時代にやり残したことが無いか最後に振り返って、悔いが無いように過ごす。				∞
復習	大学時代に学んだことを心に留め、新社会人への期待をふくらめます！				∞